

にかかる時間を短縮、演習や意見交換等学びの共同体をつくる。

本橋 文武

道路事業の課題と対策について

問 ①市道の維持管理について市長の考え方は。②市道の舗装悪化市長の考えは。③都道の完成に伴う既存道路の安全確保は。④水道道路に対し、都に強い整備要望を。

答 ①道路を常時良好な状態を保持し一般交通の用に供する管理義務を負う。②9月中に道路点検し約200カ所を修繕。③完成後状況を見て検討する。④引き続き要望していく。

緑化の現状と対策について

問 ①緑の基本計画予定どおりか。②今後の取り組みは。③樹林保全に賃貸借契約の活用を。④樹木・生け垣の保全、今後の考えは。⑤農地の保全は宅地化農地に生産緑地の網を。

答 ①22年度調査で緑被26・05%、0・75%減少。②24年度に改定を検討。③今後購入も検討。④現行条例見直しや新たな施策を検討。⑤指定について市報を含めPRしていきたい。

西村 あつ子

子供たちの健やかな成長について(その2)

問 ①言語聴覚士の充実を。②就学支援シートの受け取り方法の改善を。③特別支援教室モデル事業の内容。④特別支援教育の後退を避けるべき。

答 ①さらに充実を図ることは重要と認識。②他市を参考に検討。③3校で1つのエリアを形成し、個別・集団指導する。④指定された場合でも、教員配置等は現行と説明があった。

子育て支援の充実に

問 ①新設保育園の運営法人の選定理由。②面積基準と職員配置。③保育室の補助金廃止による市の対応。④保育ママの見通し。⑤和泉小放課後クラブの設置状況。

答 ①質の高い保育の実践が期待できる。②現行の基準に基づき配置。③23年度市単補助を実施。④増員に向けて取り組んでいる。⑤多目的スペースを活用して準備を進めている。

航空計器跡地へのマンション建設について(その2)

問 ①一小的防炎用井戸から基準値を超える物質が検出されたが東京都の見解。②飲料水に使用される地下水の深度。③飲料水は基準値を超える物質が含まれているのか。

答 ①今後、周辺井戸調査を実施。汚染は表層から地下10mの表層水の位置と異なる深さから確認されたと思う。②100μ。③基準超過項目はなく、安全が確認されている。

田中 智子

一日も早く充実した新図書館建設を

問 ①狛江市立図書館が設置基準に基づく役割を果たしているか。②いつでも利用できるか。③質の高いサービスの提供や情報共有、発信できる図書館整備が必要と考えるがどうか。

答 ①スペースでは物理的制約があり、その役割は十分ではない。②情報備蓄及び情報発信の拠点の役割、図書館機能の強化、市民サービス向上の施設運営を目指すことが重要。

自然エネルギー導入について

問 ①公共施設への太陽光発電設置を。②民間住宅への設置助成の復活を。③市民共同発電所などの設置手法の検討を。④市役所を特定規模電気事業者(PPS)に切りかえ検討を。

答 ①これまでの効果を評価し継続的に検討していきたい。②助成が可能か考える。③先進事例を参考に検討。④コスト面・環境配慮面等、各方面の動向も見ながら模索・検討。

田辺 良彦

子供の学習に最もよい教科書を

問 子供の最善の利益に立つて、狛江市の子供たちの学習に最もふさわしい教科書を選ぶために、実際に教えている

教員の意見を徹底して重視していただきたいが。

答 現在の教科書採択にかかり、学校現場で授業を展開している教員の教科書の調査・研究をしつかりと踏まえ、適正な採択を実施している。



不況対策、産業振興について

問 ①市内共通商品券発行について、継続的に実施すべきだが。②公共事業の分離発注によって、この2年間でどれだけ市内業者が受注しているか。

答 ①即日完売できず厳しい状況のため、今後については慎重に検討。③関係部署と調整を行い検討。④平成22年度14件のうち8件、平成23年度12件のうち7件、市内業者が受注。

ユニバーサル社会づくりの推進を

問 ①どのような方向性で取り組みを考えているか。②民間施設のユニバーサルデザイン化に対する資金援助及び貸付制度は、実績も少なく改善の必要があると思うが。

答 ①ソフト面における施策の充実をより一層図る必要がある。②福祉基本条例の改正を踏まえ、新たな補助金制度の検討を行っている。

鈴木 えつお

学校・保育園などきめ細かく放射線測定を

問 市内の落ち葉の堆肥から質が検出された。①学校などきめ細かく測定を。②線量計を市民に貸し出しを。③国に原発からの撤退働きかけを。

答 ①26市の情報収集に努め必要な対応をしていきたい。②貸し出し予定はない。③世論形成に資する意義や社会的な効果等タイミングをはかりながら検討する。

市史編さんダイジェスト版の発行など狛江の魅力発信を

問 市制施行50周年目指し市史編さんが行われる。①玉翠園の歴史など野の研究者の成果取り入れを。②市民が読みやすいダイジェスト版の発行など狛江の魅力発信する工夫を。

答 ①特定の事象に限らず、在野の研究者の方々の成果も広く取り込んでいきたい。②ビジュアル的にも工夫を凝らした普及版と年表のようなものを作成することを考えている。

和泉多摩川駅南や京王ストア駒井店周辺の交通安全対策を

問 ①和泉多摩川駅南の道路は通勤時間帯、通勤者と車が行き交い車の駐車も多い。駐車違反の取り締まりや押しボタンス式信号機の設置を。②京王ストア付近の交通安全対策の検討を。

答 ①通勤時間帯、通勤者と車が行き交い車の駐車も多い。駐車違反の取り締まりや押しボタンス式信号機の設置を。②京王ストア付近の交通安全対策の検討を。

答 ①交通管理者の調布警察署に申し入れる。②具体的にどのような対策が有効か検討する。

岡村 しん

地域防災対策の促進を

問 ①原子力災害を地域防災計画に入れるべきではないか。②防災センターで防災教室を開催できないか。③災害時自動応答システムの導入はできないか。

答 ①今後検討する。②今後考えたい。③導入に向けて検討していく。

カゴメ多摩川流通センター移転について

問 ①これまでの経過は。②防犯上の危険についてどうか。③今後どのようなものにマンションや商業施設などなるのか。④地域の交通安全対策が必要だと思うがどうか。

答 ①10月下旬近隣に1月初旬物流センター機能停止移転告知。条例の手続き問い合せ受ける。②セキュリティ徹底要望。③商業施設。④条例手続きの中で協議、所轄警察署指導仰ぐ。

宮坂 良子

高齢者福祉の充実を(保険料の値上げをしない)で。孤独死ゼロを

問 ①介護保険、後期高齢制度の保険料値上げを抑え

るよう市の努力と都・国へ働きかけを。②サービス低下の総合事業は導入しない。③「見守りサービス」は好評、充実すべき。

答 ①市区町村が連携して要援者へのサービスは介護保険のサービスとして実施していきたい。③周知を進めていきたい。

買い物難民をつくらな

問 ①市と狛江団地の高齢化率は。②高齢化の進む団地自治会や「存続させる会」の皆さんが要望書や署名を提出し存続を願っている。市としても努力してほしいが。

答 ①住民基本台帳による市の高齢化率は22・26%、狛江団地は49%。②そのまま営業を続けるか移転するか物件所有者の判断であり、移転等の希望がある場合相談に応じている。

議員等の寄附行為の禁止について

議員等は、公職選挙法により、選挙区内における寄附行為等が禁止されています。私も狛江市議会議員も、自らの自覚と責任において襟を正していくとともに、改めて法令を遵守し、さらに市民の皆様への信頼を得ることに引き続き努めてまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

東京都狛江市議会